



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこう

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



安全と5本のあこうの木

上天草市病院事業管理者 岸川 秀樹



2023年、新年明けましておめでとうございます。

当地に来て2年が過ぎ、3年目となりました。「石の上にも3年」と言いますが、あっという間に2年が過ぎた気がします。以前は、「石の上にも3年」の意味を、痛くて座っているのが辛い石の上でも、3年座っていれば痛さが軽くなると解釈していました。ところが、ある時、3年間石の上に座っていれば、冷たい石も、やがて温かくなる、との意味であるとの解釈に出会いました。以来、「石の上にも3年」は痛みの我慢ではなく、経過と共に状況は変わっていく、何より、痛みであれば一人で我慢する他ありませんが、石の冷たさであれば、自身の努力で温かくできますし、多くの人に手伝って頂き一緒に温めるという手もうかびます。

熊本市にある小宅には庭に5本の「あこうの木」が植わっています。総合病院の事務の方に、庭のあこうの木の話を話した時、「豪邸ですね」と言われました。豪邸どころか、2坪もない庭と私道を分離するために、私の前の住人が植えたもので、私が住み始めて25年程になりますが、現在も木の丈は、25年前と変わらず高さ2m程、樹間は50-80cm、月夜には、窓ガラスに異型の人影、トランプが軍隊行進するルイス・キャロルが描く世界を写してくれます。丈が低いので台風の際に風をどれだけ遮ってくれているのかは怪しいものですが、間違いなく目隠しにはなっています。

2年前、当地に来た時、宿舎近くの港に立ち並ぶ「あこうの木」に出会い、まるで潮風に正面から立ち向かっているように見えました。さすがに海沿いでは、「あこうの木」は防風・防潮の木として期待通りの役割を果たしていると感心しました。その後、姫戸町の「あこうの木」には驚愕しました。我が家では、通行人からの目隠しに使われている、あの「あこうの木」が、姫戸町では、国道から、木の裏手を見通すことができない程、木の下にいと空は見えない、巨大な「あこうの木」でした。

ここ数年は、安全は容易に手に入らない、という、平時と緊急時を共に意識するような感覚になっています。2022年を表す漢字は「戦」と報道されていました。コロナ感染症との戦い方はわかってきたような気がしていますが、戦いは続いています。ウクライナでは、理屈が通らない宣戦布告で戦争が始まりました。

「リスク、不確実性、そして想定外」というこの本のタイトルがあり、リスク管理とは、すなわち、「大事なものを守ることです」と書いてありましたが、病院も安全と安定の観点から引き続き努力を求められています。

病院にも「あこうの木」がほしくなりますが、上天草総合病院は、昼夜を問わず上天草市民のために働く、多くのスタッフを擁しています。2023年も、上天草市民の皆様の健康と安全のため、「あこうの木」のような活躍ができるよう職員一丸で頑張っ参ります。よろしく御願いたします。

新年に寄せて

看護部長 山中 小百合



立春とは申しますが、まだ寒さ厳しい日が続いております。日頃より当院看護部運営に、多大なご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症に振り回された1年になりました。秋には、新規感染者数が減少しましたが、昨年末から再び増加に転じ、感染が再拡大しました。しかし、行動制限のない年越しとなり、3年ぶりに帰省客も多く、各地で賑わいが戻っていたようでした。その一方で医療現場は、感染者数の増加に伴う発熱外来や入院受け入れで多忙となり、依然厳しい状況が続いています。また、感染者の対応だけでなく、一般患者さんの入院受け入れも増えています。「信頼される地域医療」の病院理念のもと私たち看護部は、強い使命

感と責任感を持ち、医療を必要とする患者さんが、安心して療養ができるよう日々頑張っています。患者さんが、できるだけ早く回復し、自宅（施設）に戻れますように一人ひとり丁寧にケアにあたっていますが、残念ながら長期にわたり療養やリハビリが必要な患者さんも多くいらっしゃいます。それぞれの患者さんの状態をしっかりとアセスメントし、入院支援を実施していきたいと思っています。そして患者さんが安心して生活の場に戻るために医療・介護が切れ目なく受けられるよう、地域の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っています。コロナ禍の今だからできること・すべきことは何かを考えて実践し、より質の高い看護を提供できるよう努力してまいります。

今後も皆様のご支援とご協力よろしく願いいたします。

新年に寄せて

事務部長 須崎 朝幸



新年から1ヶ月が過ぎ、皆様におかれましては、正月休みの感覚が抜けて日常生活に慣れてこられたことと思います。ただ、最近では、年末年始の休み明けに、「なんだか眠い」、「だるくて疲れやすい」などの正月病（正式な病名ではありませんが・・・）になる方がいらっしゃいますので、十分ご注意ください。

さて、地域医療を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少が急速に進む中、ますます厳しさを増しており、医師不足などが問題となっています。当院を取り巻く環境におきましても、例外なく厳しい状況ではありますが、今年度は、内科、外科、婦人科の医師を確保することができましたので、依然医師不足の状況は続いてはいるものの、少しずつではあり

ますが、当院の医療提供体制が整いつつあるのではないかと考えております。

また、当院におきましては、公立病院経営強化プランの作成及び2024年4月から施行される医師の働き方改革（医師の時間外労働時間の上限規制）に向けた取組みなど、今年もやることが多い1年になりそうです。「何をするにも元気な体があってこそ」ですので、健康には十分気を付けて頑張ってまいります。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の拡大、インフルエンザの流行など医療機関にとって大変な時期ではありますが、地域の皆様への医療の提供が継続的にできるよう努めてまいります。そのためには、地域の医療機関と協力して行っていくことが必要不可欠ですので、本年もご協力お願い申し上げます。

カリキュラム改正の1年間を経て

上天草看護専門学校副校長

山下 利香



日頃より上天草看護専門学校の学校運営にご協力いただき深く感謝申し上げます。

看護師等養成所のカリキュラムは、令和4年度のカリキュラム改正に伴い、現在の1年生（46期生）より新カリキュラムで運営しております。今回の改正のポイントは、情報通信技術（ICT）を活用する基礎的能力やコミュニケーション能力の強化、臨床判断能力等に必要な基礎的能力の強化、主体的に学ぶことができるような演習の強化、対象の療養の場の多様化に対応できる能力等が求められています。この内容を踏まえ、本校においては新しい科目の追加や科目内容の見直し等を行い、1年が経過しました。

1年次より地域・在宅看護論実習Ⅰを編成し地域を知る実習を入学後間もない5月に実施しました。

3年次には、離島看護を学ぶ実習も計画しております。

旧カリキュラムでは2年次で学んでいた2科目（在宅看護概論、社会福祉）を1年次で学ぶように編成したため、2学年の講義を同時に行う必要がありました。そのため、担当講師の先生方には、ハイブリット形式（対面授業とオンライン授業）での講義をお願いすることになり大変ご迷惑をおかけしました。

またコロナ禍での講義や実習は、感染状況次第で方法の変更も余儀なくされます。多くの方々にご迷惑とご負担をおかけしますが、今後もよろしくお願い致します。

最後に、3年生（44期生）は2月12日の第112回看護師国家試験に向けて勉学に励んでおります。全員合格を祈願し学校職員一同で支援していきますが皆様のご協力とご支援をよろしくお願い致します。

研修会・勉強会の行事予定表

2月10日(金)	(学研・基礎研修) 新人看護師のあなたが身につけたい協働する力 『コミュニケーション力』	15:00～ 当院6階講堂
2月17日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
2月24日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

編集後記



○1年で最も寒い季節になりましたね。

この季節になると、北へ旅に出たくなります。流氷の有る風景が好きで、流氷が接岸するオホーツク海沿岸に住んでいました。沖に流氷帯が見え始めると、寄せては返す波が無くなって、波音が消えてゆきます。

写真は、プユニ岬から見た流氷原と夕日です。この時期には、ダイヤモンドダストやフロストフラワーと言った、極寒ならではの美しい光景が見えます。

はやくコロナも収まり、冬の旅に出たいものです。(細川)

2月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 林 広隆 松岡 隼平	岸川 秀樹 和田 正文 中村 太造 ※松田 圭史	林 広隆 松岡 隼平 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 ※高柳 宏史	岸川 秀樹 細川 貴規 松岡 隼平	
	※2/24(金)の細川医師の外来診療は休診となります。					
代謝内科	※阪口 雅司	-	-	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
脳神経内科	-	-	-	林 広隆	-	
	※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。					
腎臓内科	-	-	細川 貴規	-	-	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	-	※荒木 智	脇田 富雄	
外科	高塚 二郎	-	高塚 二郎	-	-	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典 ※檜村 哲生 (第1・3)	船曳 哲典	
婦人科	坂口 優子	-	坂口 優子	-	-	
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
	※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。					
耳鼻咽喉科	-	※熊大	-	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	
皮膚科	-	-	-	江頭 翔	-	
泌尿器科	-	西 一彦	-	-	西 一彦	2/24(金)
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	石山 哲	※松野 健司	高塚 二郎	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
	※午後は、13時～16時30分までの受付です。					
教良木診療所 応援	林 広隆 (午後)	村上 直也 (午後)	応援	応援	松岡 隼平 (午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。